

報道関係者各位
(参考資料)

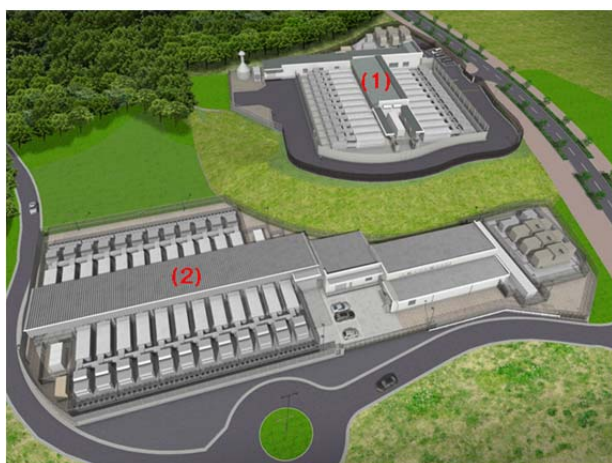
2013年11月12日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、「松江データセンターパーク」の拡張工事を完了し、 新たにハウジングサービスを提供開始

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、島根県松江市で稼働中のコンテナ型データセンター「松江データセンターパーク」の拡張工事を完了し、本日より運用を開始しました。また併せて、お客様個別のIT機器を預かるハウジングスペースを本データセンター敷地内に新設し、「IIJ データセンターサービス」として2013年12月1日よりサービスの提供を開始いたします。

松江データセンターパークについて

松江データセンターパークは、国内初の外気冷却コンテナユニットによる商用データセンターとして2011年4月に開設されました。外気冷却を採用することで消費電力を従来型データセンターより40%削減した省エネ型データセンターで、主に自社クラウドサービス「IIJ GIO(ジオ)サービス」のファンリティとして活用されています。今後も拡大が見込まれるクラウド需要に対応するため、2013年4月より約半年間をかけて拡張工事を行い、このたび敷地面積及びコンテナ設置スペースを2倍に拡張いたしました。今後、サービスの需要に応じて、コンテナモジュール「IZmo(イズモ)」(特許番号:第5064538号)を段階的に増設していく予定です。



【松江データセンターパーク】

所在地	島根県松江市
有効敷地面積	約 16,000 ㎡
コンテナ設置可能台数	48 モジュール

イメージ図左下 (2) が今回拡張した部分

【コンテナモジュール IZmo】

IT/空調セパレートモジュール
1 モジュールあたり 9 ラックを搭載可能
工場内で内部に機器を設置後、運搬可能

IIJ データセンターサービスについて

IIJ データセンターサービスは、国内最高レベルの安全基準を満たしたセンターで、お客様に通信機器やサー

バ等の設置スペースを提供するサービスです。松江データセンターパークの地震リスクを表す PML(※)は 1.2%と極めて低く、BCP 対策の一環としてバックアップサイトを西日本に構築したいというお客様の需要に適しています。また、1/4 ラック単位での小規模な利用にも対応し、お客様は最小限のコストでデータセンターを活用することが可能です。

松江データセンターパーク ハウジング設備概要

項目		仕様
立地	所在地	島根県松江市
	地震リスクに対する安全性	PML 1.2%
建築	耐震対策	耐震構造 (耐震性能 II 類)
	床荷重	960kg/m ²
電力設備	受電方式	6.6kV 異変電所からの本線・予備線 2 回線受電
	UPS 設備の冗長性	N+1
	非常用発電機	ディーゼルエンジン発電機
	発電機燃料備蓄量	24 時間 (フル負荷時)
空調設備	送風方式	二重床吹き出し
	空調機器の冗長性	N+1
防火設備	火災検知	超高感度煙感知器
	消火設備	窒素ガス消火
運用	常駐管理体制	24 時間 365 日の常駐管理
	運用マネジメント	ISO14001、ISO27001、FISC 設備基準に準拠
セキュリティ	入退館管理	非接触 IC カード
	監視	監視カメラ (記録およびモニタリング)
ラック	タイプ	EIAJ 規格準拠 19 インチフルラック (W700 D1000 H2200(46U))、1/2 ラック(22U)、1/4 ラック(10U)
	標準オペレーション	電源 OFF/ON、LED 目視、電流値監視

IIJ は、今後もクラウド環境に最適な低コストで環境性能に優れたデータセンターの展開に、積極的に取り組んでまいります。

(※) PML(Probable Maximum Loss: 予想最大損失)

今後 500 年間のうちにあらゆる地震によって引き起こされる損失のレベル。PML はパーセント値として表され、評価対象物を破損する以前の状態に修復するのに必要な費用を、そのものの再調達価格で除した値。10%以下ならリスクは極めて小さい。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 小河、荒井

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@iij.ad.jp URL: <http://www.iij.ad.jp/>